

社会・地域貢献活動①

イノアックグループではさまざまな機会を通じて、技術支援、人材育成、文化・スポーツ支援などを実施し、社会や地域への貢献活動を推進しています。

Quest Career in HaNoi ベトナムキャリアイベントに協賛

ベトナムの学生と日本企業をつなぐ国際イベント「Quest Career in HaNoi」に2017年から協賛・参加しています。イノアックは同イベントの趣旨に賛同し、ベトナムの学生に当社の企業理念、ベトナムでの事業発展の道のりなどをプレゼンし、グローバル企業として現地学生と日本企業をつなぐ架け橋となるよう、日本企業の魅力を伝えています。



日本車いすバスケットボール連盟を支援

イノアックはオフィシャルサポーターとして「日本車いすバスケットボール連盟（JWBF）」に協賛しています。またイノアックグループの井上ゴム工業はオフィシャルサプライヤーとして、タイヤ提供や交換のサポートなど車いすバスケット用タイヤの供給と開発における協力をしています。



photo by X-1

実践女子大学との産学共同研究

2017年9月から2018年3月まで実践女子大学と連携し、生活科学部生活環境学科プロダクトデザイン研究室（塚原肇教授）の3年生後期ゼミのテーマとして「スポンジの特性を活かした生活道具の開発に関する研究」を行いました。既存品にとらわれない柔軟な発想からの製品企画を目指し、イノアックが素材の提供や、試作を担当。学生は市場調査を行い既存品や市場ニーズを調べ、またイノアック各事業部の製品プレゼン、東日本イノアックの工場見学を通してスポンジの特性を知り、数回の試作、中間プレゼン・DRを経て2018年6月に最終プレゼン会を実施。自立した社会人育成の実践的な場を提供し、産学共同研究の連携を行っています。



イノアックグループでは被災地への支援や、国内外で起こる自然災害の復旧・復興支援にグループ全体で連携し取り組んでいます。

インドネシア スラウェシ島 大地震被災地へマットレスを寄贈

2018年9月28日インドネシアのスラウェシ島で発生した地震・津波の被災地へ、マットレスを提供する支援活動を実施しました。「同胞を助けたい」という想いで全ての工程を社員一同の手で生産し寄贈しました。



北海道胆振東部地震避難所へマットレス及び物資の提供

2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震では、避難所への自社製品のマットレス寄贈及び、イノアック札幌営業所近隣住民へライフラインを提供しました。また、(株)東北イノアックでは震災当日すぐに支援体制をとり、(株)北海道イノアックを通じ被災地へ物資を提供しました。各拠点で連携をとり、イノアックグループ全体で貢献活動を行なっています。



西日本豪雨被災地への支援

2018年7月、西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨が発生。(株)西日本イノアックでは避難所へ備品の提供とともに、豪雨による泥水の流入を防ぐため清掃用のカットウレタンを提供しました。被災地で本当に必要なものを把握することで、自社製品を通常とは異なるかたちで活用することができました。